

あ い さ つ

宇都宮市立上河内中学校長 西原 良一

本校での勤務が2年目となります、校長の西原です。

日頃より、本校の教育活動に対して、ご理解とご支援をいただき深く感謝申し上げます。

今年度74名の新入生を迎え、昨年度より生徒数が少し減り、全校生徒231名で、平成30年度がスタートしました。



4月2日の最初の職員会議で、教職員には、今年度、特に力を注いでもらいたいこととして、次の4つを提示しました。

- しっかりとした学業指導
- 自己有用感や相互尊重精神の育成・規範意識の定着
- 健康と安全を意識した生活
- 社会・地域の一員としての自覚の育成

そして、生徒に対しては、始業式において、2・3年生には次の3つを

- 「稚心を去る」
- 「目標」を立て、その実現に向けて努力する
- 自身と他の人も含めた「安全な生活」を心がける

更には、入学式で新入生に心がけてほしいこととして、次の3つについて言及しました。

- 「人を大切にする」
- 「時間を大切にする」
- 「目標を立てる」

校長として、この1年間の学校経営について、「ああしたい、こうしたい」ということは尽きませんが、職員が一致団結して、『「知」・「徳」・「体」のバランスがとれ、「未来を生き抜く力」を身に付けた生徒の育成』をめざして努力したいと考えております。今後とも本校を温かい目で見守っていただき、ご理解、ご支援をお願いいたします。

なお、「学校経営方針」に関する詳細につきましては、本ホームページの【学校概要】のページに掲載しておりますので、そちらでご確認ください。